

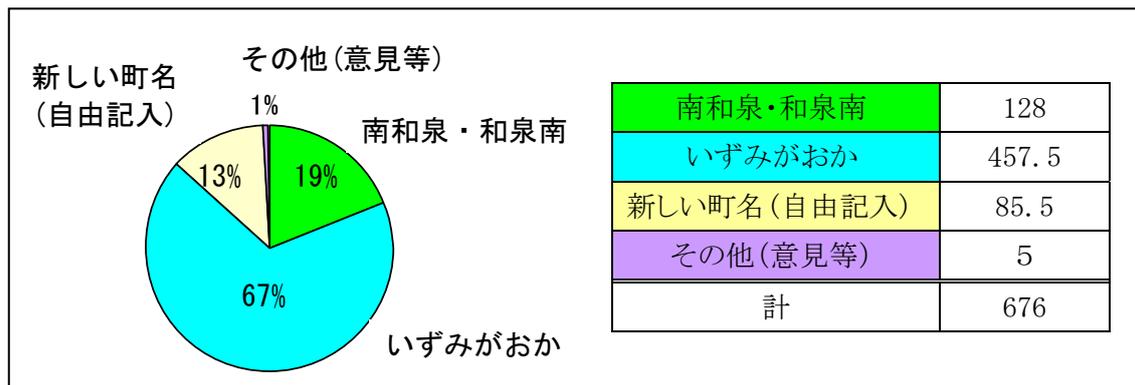
第13回 泉区和泉町住居表示検討委員会議事要旨

日 時	平成24年9月10日(月) 10時～11時10分
開催場所	泉区役所 1階 1A会議室
出席委員	<p>検討委員：日並会長、佐藤副会長、菊川副会長、新井委員、望月委員、笠井委員、渡辺委員、本橋委員、中村委員、坂崎委員、藤井委員、小林委員、小網委員、山村委員、志田委員代理、鎌田委員代理</p> <p>事務局：緑川窓口サービス課長、中込住居表示係長、野村金子区政推進課長、高向企画調整係長、齋島</p>
欠席委員	川島委員、上原委員
開催形態	公開(傍聴人なし)
議題	<p>1 議題</p> <p>(1) 第二次地区の町名について</p> <p>(2) 第二次地区の地元説明会について</p> <p>(3) 第三次・第四次地区について</p> <p>(4) 今後の検討スケジュールについて</p> <p>(5) 次回検討委員会までの周知内容について</p> <p>(6) 次回検討委員会について</p>
決定事項	第二次地区の新町名案は、「和泉が丘一丁目～三丁目」とする

議 題											
<p>1 議題</p> <p>(1) 第二次地区の町名について</p> <p>資料1「第二次地区の町名について」に沿って説明</p> <p>【事務局】第二次地区の新町名案を決定するにあたり、地区内にお住まいの方の意向を調査するために、平成24年7月17日(火)～平成24年8月17日(金)の間、町名アンケートを実施しました。</p>											
<p>町名アンケートの実施結果</p> <p style="text-align: center;"> 1% その他(意見等) 17% 南和泉 58% 和泉が丘 24% 新しい町名(自由記入) </p>	<p>回答率…34.8%</p> <p>(配付数 1,942 枚、ハガキの返送数 676 枚)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #00ff00;">[候補1] 南和泉</td> <td style="text-align: right;">112.5 票</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #00bfff;">[候補2] 和泉が丘</td> <td style="text-align: right;">394 票</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ffff00;">新しい町名(自由記入)</td> <td style="text-align: right;">164.5 票</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #9900ff;">その他(意見等)</td> <td style="text-align: right;">5 票</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">676 票</td> </tr> </table>	[候補1] 南和泉	112.5 票	[候補2] 和泉が丘	394 票	新しい町名(自由記入)	164.5 票	その他(意見等)	5 票	計	676 票
[候補1] 南和泉	112.5 票										
[候補2] 和泉が丘	394 票										
新しい町名(自由記入)	164.5 票										
その他(意見等)	5 票										
計	676 票										

【事務局】アンケートは、複数の回答があった場合は、票を按分して集計しています。その結果、「南和泉」が112.5票、「和泉が丘」が394票、「新しい町名（自由記入）」が164.5票となりました。また、「その他」の5票は、御意見のみ記入されたものになります。割合で見ますと、「南和泉」が17%、「和泉が丘」が58%、「新しい町名（自由記入）」が24%です。

また、「新しい町名（自由記入）」に記入のあった名称のうち、アンケートで町名候補に挙げた「南和泉」に似た名称で「和泉南」が15.5票ありました。「和泉が丘」についても、同じ読み方で書き表し方の異なる「泉が丘」が56.5票、「いずみが丘」が6票、「泉ヶ丘」が1票ありました。



似た名称の「南和泉」と「和泉南」の得票を合わせると128票で、全体の19%となります。また、書き表し方の異なる「いずみがおか」の得票を合わせると457.5票で、全体の67%となります。「和泉南」の候補とする主な理由は、「アンケートで町名候補に挙げた「南和泉」よりも語呂が良いから」や「中田地区のように、方位は後に持ってきた方が良い」というものでした。「泉が丘」は、「中学校や公園などの施設に用いられている名称は「泉」一文字であるため、町名も合わせた方が良い」というものや、「これまで口頭で住所を伝える際、「和」がつくことを説明する必要があったため、「泉」一文字の方が簡明である」といったものでした。

本日は、このアンケート結果を参考にし、第二次地区の新町名案を決定したいと思います。また、今後地域にお住まいの方や、市議会等で新町名案の決定理由について説明するために、理由も併せて御検討いただきたいと思います。

【会長】 それでは、御意見をお伺いします。

【委員】 アンケート結果を見ますと、非常に高い率で「和泉が丘」が支持されています。説明にもありましたが、地区内には「泉が丘」という「泉」一文字の名称を用いた施設があるので、「泉が丘」の方が良いという意見がもっと出てくるかと予想していました。ですが、実際には「和泉が丘」がこれだけの票を集めましたので、この結果は厳粛に捉えるべきだと思います。また、アンケートの実施方法について、候補を選択するのではなく、自由記入とすべきだったという意見があったようですが、これについては、今後の地区を検討する際に、話し合う必要があるかと思っています。

【委員】 これまで地区ごとに町名を検討していますよね。今秋、第一次地区が「下和泉」となって、今後、第三次以降の地区の町名に、例えば「中央」が用いられた場合、第二

次地区が「和泉が丘」になると、ここだけ方角の要素がない町名になります。もし、初めに和泉町全体の町名のイメージが示されていたら、周りの地域に合わせるために「南和泉」を選ぶ方が増えて、結果は変わっていたかもしれないというのが、アンケートを実施してみてもの感想です。

【会長】分かりました、ありがとうございます。他にございませんか。

【委員】この結果から、地域の多くの方が新町名に「和泉が丘」を希望していると読み取ってよろしいんじゃないかと思います。ただ、アンケートの回答をする際、候補を選んで丸をつけるのと、考えた町名案を記入するのでは、感覚が異なります。意見をするという勇気を持って、町名案を記入されたと思います。寄せられた町名案には「泉が丘」が最も多かったようです。確かに、全体の割合からすれば、少数の意見にはなりますが、わざわざ記入してくださったのですから、新町名案の決定理由は、単に「得票が多かったから」というだけではなく、もう少し丁寧な説明が必要だと思います。例えば、「従来の和泉町の「和泉」は歴史のある名称なので、新町名にも用いたいから」とか。アンケートで「南和泉」を選んだ方や、別の町名案を挙げてくださった方に御納得いただけるように、丁寧に説明していくことが大事だと思いますので、決定理由をここでよく検討していただきたいと思います。

【会長】ありがとうございます。第二次地区内には、泉が丘中学校がありますから、候補に「和泉が丘」があっても、「泉が丘」という意見が挙がってくるのは理解できます。全体の1割以上の票があったということは、「泉が丘」に対する愛着があるものと当然考えられます。ただ、検討委員会の中で、新町名案の「いずみ」の表記は、従来の和泉町の「和泉」を尊重するという事で一致しました。また、中田地区に倣って、今回「南和泉」を候補にしました。ですが、やはり地域にお住まいの方の御意見としては、「泉が丘」に慣れ親しんでいるということだと思います。第一次地区で新町名案を「下和泉」に決定した際も、「下和泉住宅」と呼ばれる地域があるように、「下和泉」という名称に慣れ親しんでいるからという理由で、最終的に決定しました。今回の第二次地区についても、アンケート結果から「泉が丘」の地域での定着が分かると思いますから、自ずと結論は出てくるのかなという気がいたしますが。各地域に話をする際、ここでの検討内容を十分御説明いただくことをお願いして、新町名案はアンケート結果を考慮して「和泉が丘」とすることで、よろしいでしょうか。

【委員】感想をよろしいですか。アンケート結果は尊重する必要があると思いますが、先ほどもお話がありましたように、第三次地区以降の町名をできれば関連性のある名称にすべきと考えていました。町名をつける際はもう少し全体的なバランスを見て決定したいという気持ちがありましたので、今回「和泉が丘」と決定すれば、次の地区との関連性があまりないので、検討委員としてひっかかるものがあります。

【会長】ありがとうございます。住居表示検討の対象外の地域の中には、和泉町の北部に区画整理事業で整備した地域が含まれていて、「いずみ野」や「日向山」と呼ばれています。そう考えると、他の地区と関連性のない「和泉が丘」という名称が町名になったとしても、私はおかしくはないという感覚があるんですね。ですから、和泉町の住

居表示で共通しているのは、従来の和泉町の「和泉」を尊重して、それぞれの町名に用いているということであって、それがきちんと説明できればいいと思います。第二次地区内で「泉が丘」が施設の名称に用いられていて、慣れ親しんでいる。ただ、従来の和泉町の「和泉」にも馴染みがあるので、和泉町の住居表示は「和泉」を尊重するという方向性から、今回も「和泉が丘」に決定しましたよと。第一次地区の「下和泉」も、「下」がつくことへの反対意見がありましたが、地域に馴染みがある名称を用いたと説明してきた背景があります。ですから、今後の地区の新町名案を検討する際も、バランスを考えるよりも、むしろ地域に慣れ親しんでいる名称を用いるという方が良いと私は思っています。

【委員】中田地区として客観的な感想を申し上げますと、「和泉が丘」は従来の和泉町の「和泉」が残るので良いのではないかと思います。委員の皆さんがこれだけ持ち前の意見を出し合って決定したのですから、私は地域にお住まいの方も十分御理解いただけると思っています。

【会長】ありがとうございます。

【委員】私も「和泉」にはこだわりたいと、検討当初から思っています。「和泉」の前に何かつけるのか、後ろにつけるのか、それは色々御意見のあるところだと思いますが、少なくとも新町名案に「和泉」を用いることを守っていければ、町名に関する最低限の説明は我々検討委員にもできるのではないかと思います。どこか他の区で、周りは似たような町名なのに、ある町だけ全く違う町名がついているのを見たことがあります。やはり違和感がありました。ですから、関連性という意味では「和泉」にこだわりたい。それ以上求めると、今後の地区の町名の選択肢を狭めてしまうと思います。

【会長】そういうことですので、よろしいでしょうか。全会一致で、第二次地区の新町名案は「和泉が丘」に決定したいと思えます。

(2) 第二次地区の地元説明会について

資料2 「第二次地区地元説明会の案内チラシ」に沿って説明

第二次地区の新町界・新町名案が決定したため、地区内にお住まいの方を対象に地元説明会を開催する。

1 説明の内容

- ・住居表示制度について
- ・新町界・新町名案について
- ・住居表示実施に伴う住所等の変更手続について

2 日時・会場

- ・11月の上旬から中旬にかけて、平日・土日合わせて計4回の開催を予定しており、日時が決定次第お知らせする
- ・会場は、「下和泉地区センター」を予定しているが、希望があれば各自治会町内会館に変更する

3 その他

・地元説明会の案内チラシは、10月上旬に地区内に各戸配付する予定

【事務局】案内チラシの中面「2 新町名案について…」に、本日決定した新町名案「和泉が丘」の選択理由を記載します。理由は、「対象地区内に「泉が丘」とつく施設があり、親しみがあるから」、「新町名の「いずみ」の表記は、従来の和泉町の「和泉」を尊重したいから」ということを記載し、御説明したいと思います。「3 住居表示実施に伴う新しい住所の通知」以降は、住居表示実施時の話を載せて、手続等の御説明をします。最終ページに地図を載せて、新町界・新町名案について、深谷通信所の方から和泉が丘一丁目～三丁目となることをお知らせします。

【会長】はい、分かりました。今事務局からありましたように、地元説明会の会場は下和泉地区センターを予定していますが、自治会町内会館等他の会場で開催して欲しいという地域があれば、変更を検討するということですが、いかがですか。

【委員】下和泉地区センターで結構だと思います。

【会長】そうですね、では、日時等は事務局が調整してください。それから、案内チラシの内容についてですが、新町名案の決定理由は今説明があったような内容で記載して、詳細を説明会の中で説明して、質問に答えるということによろしいですか。

【事務局】もしよろしかったら、案が決定するまでの検討内容の詳細について、自治会町内会用の回覧チラシを作成しますので、説明会までに御回覧いただければと思います。

【委員】案内チラシの「2 新町名案について…」のアンケート結果のところに「新しい町名（自由記入）」で挙げた主な町名案を載せた方がよろしいのではないのでしょうか。

【会長】164.5票あったわけですからね、大体どのような町名案があったかが分かるようにした方が良いでしょう。

【事務局】そうですね、分かりました。

【会長】地元説明会や案内チラシについては、よろしいですか。

【委員】開催日時はいつごろ分かりますか。

【事務局】下和泉地区センターの予約が取れ次第ですが、今月中にはお知らせできるかと思っています。

【委員】分かりました。せっかく決定したことは、なるべく早く地域にお知らせしたいと思っていて、開催日時と一緒にお知らせできればと思いますので。

【会長】案内チラシが各戸配付されますが、自治会町内会での回覧もした方がいいと思います。こうした情報提供は丁寧にした方が良いでしょうから、内容が重なってしまっても構わないと思います。事務局が回覧チラシを作成するそうですから、後で各地域の必要部数を事務局に伝えてください。

(3) 第三次・第四次地区について

資料3「第三次・第四次地区について」に沿って説明

【事務局】今回より、長後街道南部の地域（平成 26・27 年実施予定地区）の検討を開始します。昨年、第二次地区のエリアを検討した際には、長後街道南部の地域を第二次地区も含め 3 つに分けることで御了承をいただいていたいました。

当初のエリア案



- ※ ア…第四次地区
(平成 27 年実施予定地区)
- イ…第三次地区
(平成 26 年実施予定地区)

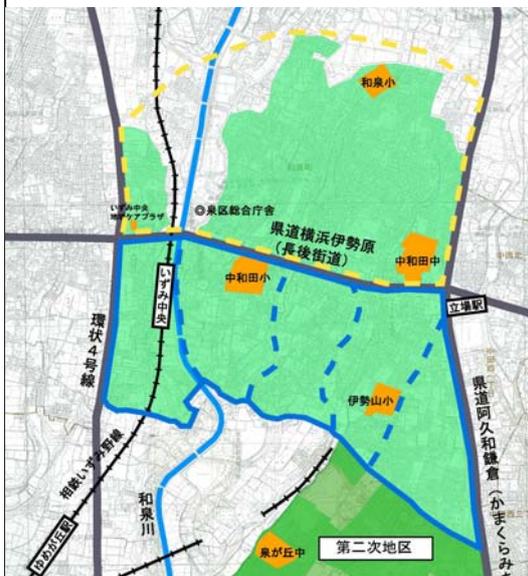
	面積	世帯数
ア	0.655km ²	2,700 世帯
イ	0.377km ²	1,500 世帯
計	1.032km ²	4,200 世帯

※面積は、市街化区域（図の緑色部分）

第二次地区と第三次地区のエリア界は、境界としての分かりやすさを考慮して決定し、長後街道南部の地域全体の面積等バランスから、第三次地区と第四次地区のエリア界に水路をもってあてることとしました。

ただ、エリアを分けるということは、町名を分けることにもなりますので、これまでの検討の中で、エリアは一つとした方が分かりやすいのではないかという御意見がありました。また、長後街道南北の地域（第三次～第六次地区）の検討は一緒に行った方がよいのではないかという御意見もありました。そこで、長後街道南部の地域をエリアを一つとした場合のイメージを「新しいエリア案」でお示ししています。

新しいエリア案



- ・青線で囲んだ地域…第三次・第四次地区
(平成 26 年・平成 27 年実施予定地区)
- ・黄線で囲んだ地域…第五次・第六次地区
(平成 28 年・平成 29 年実施予定地区)
- ※実施区域が未確定であるため、点線で表しています。

長後街道	面積	世帯数
南	1.032km ²	4,200 世帯
北	0.846km ²	4,300 世帯
計	1.878km ²	8,500 世帯

※面積は、市街化区域（図の緑色部分）

長後街道南部の地域の町（丁目）を分ける境界を、主要な道路等を使って、青い点線でお示しました。これは、あくまでもイメージですので、今後の検討の中で町数が増えることも考えられますが、基本的に、エリアを一つとしても 10 町以上になることはないと思われます。従って、エリアを一つとすることは可能と考えます。1 町あたりの町面積の基準（0.132 k m²～0.165 k m²）よりもすこし大きい町が、5～6 つできるイメージです。ただし、地域や関係機関への実施に伴う負担を考慮しまして、実施年度はどこかで分けることとします。

本日は、現段階で長後街道南部の地域のエリアについて、どのようにお考えか御意見をお伺いします。その上で、次回検討委員会までに、各地域でエリアについて御検討いただき、今後の検討の方向性について確認したいと思います。エリアを分けるか、分けなにか、それぞれ理由があると思いますが、その理由には町名が非常に関わってくるかと思われます。この地域につける町名によっては、長後街道北部の地域のことも一緒に検討していかななくてはいけないかもしれませんので、町名のイメージを御検討いただきたいと思います。そこから、実施区域や町界など具体的な検討に入っていきたいと思います。

【会長】はい、ありがとうございます。第三次・第四次地区の実施区域はおおよそこのくらいの広さですが、これだけの面積をいっぺんに実施というのは難しいので、2 年かけるということですか。ただ、今説明がありましたように、この地域をエリアを 2 つに分けて町名を別にするのか、エリアを一つにして町名も一つにして、一丁目から五丁目くらいまでに分けるかっていうのは、各地域で御相談していただきたいと思います。長後街道北部の地域は、市街化調整区域の多い地域になりますが、こちらでもエリアを 1 つとするのか 2 つとするのか、そのあたりも併せて御検討いただければと思います。そして、次回の検討委員会で各地域の意見を持ち寄って検討を進めていきたいと思います。地域にお住まいの方が、「役所が一方向的に決定した」とか「検討委員は検討委員会での決定事項を地域に下ろしているだけ」と思うことのないように、お住まいの方の御意見の吸い上げがあって、検討を進めてきているということの確認をこの機会にお願いします。何か御質問や御意見はございますか。町名には、「和泉」をつけることにこだわりたいという気がしてございますが。

【委員】「当初のエリア案」で、「ア」と「イ」を分けている水路も境界にするには、あまりはっきりしないのですが、だとしても、この地域をエリアを 1 つとするのは、あまりに広すぎるのではないですか。問題はないのですか。

【会長】エリアを 1 つにして、町数が 10 町を超えてしまつたら問題ですが、そこまではならず 5～6 町ということですから、問題はないと思いますよ。ただ、エリアを一つにして町名は一緒でも、実施の年度を、一丁目から〇丁目までを平成 26 年に、残りを平成 27 年に分けるということですか。それは、長後街道北部の地域も同じで、エリアを分けるか 1 つとするか、その辺りも含めて、次回検討委員会までに各地域で話をまとめきてください。

【委員】中央連合の委員としては、エリアを 1 つとする方がまとまりが良いように思います。

ます。エリアを分けますと、これまで皆さん苦勞されているところではありますが、やはり「うちの町内会が分断される」という意見が出てきそうですからね。ただ、長後街道南部の地域は、中田地区と下和泉地区がありますから、御相談ですが。

【会長】そういうことですので、次回検討委員会までに各地域で御意見をまとめてきてください。

(4) 今後の検討スケジュールについて

資料4「今後の検討スケジュールについて」に沿って説明

第二次地区

平成 24 年

- ・ 11 月…新町界・新町名案について地元説明会の開催
- ・ 12 月…第 14 回検討委員会で、地元説明会の報告
「横浜市住居表示審議会」に出席する代表者の決定

平成 25 年

- ・ 1 月…「地域の案」を「横浜市住居表示審議会」に諮問
- ・ 2 月…案の告示（横浜市報に案を登載）
※告示の翌日から起算して1か月、変更請求期間
- ・ 3 月…基礎調査（横浜市委託業者による家屋・道路形状等の現地調査）
- ・ 4 月…居住調査（横浜市委託業者による世帯数等の調査、新住所の設定）
- ・ 6 月…横浜市会に議案の提出、議決予定
- ・ 8 月…実施の告示（横浜市報に実施日等を登載）
- ・ 9 月…お住まいの方に「しおり」、「通知書」等の配付
- ・ 10 月上旬…実施に伴う手続に関する説明会の開催
下旬…住居表示実施

第三次・第四次地区

平成 24 年

- ・ 12 月…第 14 回検討委員会で、エリアについて検討

平成 25 年

- ・ 2 月…第 15 回検討委員会で、実施区域とエリアについて決定
新町界について検討
- ・ 3 月…第 16 回検討委員会で、新町界の決定
新町名の決め方について検討
- ・ 6 月…第 17 回検討委員会で、新町名について検討
- ・ 9 月…第 18 回検討委員会で、新町名案の決定、案の地元説明会について検討
- ・ 11 月…新町界・新町名案について地元説明会の開催
- ・ 12 月…第 19 回検討委員会で、地元説明会の報告
「横浜市住居表示審議会」に出席する代表者の決定

※これ以降のスケジュールは、第一次地区と同様の流れで手続きを進め、第三次地区は平成 26 年秋の実施を目標

【会長】特に御質問等はありませんね。年度が変わると、委員改選があるかとは思いますが。それでは、次回検討委員会までの周知内容について事務局から説明をお願いします。

(5) 次回検討委員会までの周知内容について

【事務局】まず、先ほども御説明しましたとおり、第三次・第四次地区のエリアについて、各地域で御検討をお願いいたします。また、第二次地区の地元説明会の日時等詳細については、調整次第御連絡し、併せて自治会町内会用の回覧チラシについても検討します。あと、第一次地区の地元説明会について御案内します。10月上旬に計5回開催予定でして、当日は警察や法務局の方にも御出席いただき、手続について御説明いただきます。加えて、不動産登記に関して、登記申請書の記入の仕方などを我々が説明する機会を設けられないか検討しています。第一次地区にお住まいの方には、しおりのセットと地元説明会の案内チラシを今月の下旬に配付予定です。

(6) 次回検討委員会について

【会長】次回の検討委員会を12月に開催しますが、いつがよろしいでしょうか。12月になりますと、忙しくなりますので、月初めの方がよろしいんじゃないかと思いますが、3日の月曜日でどうですか。

【事務局】12月3日ですと、4D会議室が空いています。

【会長】それでは、次回検討委員会は12月3日に開催します。事務局から付け加えることはありますか。

【事務局】第一次地区の住居表示実施について、10月22日に「下和泉一丁目～五丁目」に変更となることを、10月の広報よこはま区版に載せてお知らせいたしますので、よろしくをお願いいたします。

【会長】はい、分かりました。それでは、本日の議事を終了いたします。お疲れ様でした。

資 料	資料1 第二次地区の町名について 資料2 第二次地区地元説明会の案内チラシ 資料3 第三次・第四次地区について 資料4 今後の検討スケジュールについて
--------	--